2帯域ダイプレクサ・3000–5000 / 10000–13000 MHz

共通の COM コネクタは、3000–5000 MHz の P2 と 10000–13000 MHz の P3 に接続します。 各経路は相手側の通過帯域で 60 dB 以上の抑圧を確保します。筐体をグラウンドに接続してください。

RF 特性

項目	値
通過帯域 P2	3000–5000 MHz
通過帯域 P3	10000–13000 MHz
通過帯域内挿入損失 P2 [1]	≤ 1.5 dB
通過帯域内挿入損失 P3 [2]	≤ 1.5 dB
VSWR	≤ 1.5
帯域外減衰量 P2 [2]	≥ 60 dB
帯域外減衰量 P3 [1]	≥ 60 dB

[1] 3000–5000 MHz
[2] 10000–13000 MHz

設計定格

項目	値
許容電力	20 W (設計保証)
動作温度	−40...+85 °C (設計保証)

機械仕様

項目	値
RF 端子	N-K
RF インピーダンス	50 Ω
コネクタ材質	ステンレス鋼
表面処理	白色
筐体材質	6061 アルミニウム合金
共通ポート	COM
分岐コネクタの表示	3-5G / 10-13G
電気グラウンド	筐体グラウンド
筐体寸法	50 × 56 × 24 mm
分岐コネクタ中心間距離	24 mm

機械仕様

項目	値
取付穴	4 × Ø3.2 mm (穴の中心間隔 45 × 51 mm)

実装と取扱い

製品表面を清掃する際は、フィルタを洗浄液に浸さないでください。 ユニット全体の温度が 125 °C を超える場合は、ご注文前にご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。